

# 建設産業専門団体北海道地区連合会

会長：北海道鉄筋業協同組合 理事長 熊谷誠一

所属会員数：19団体 平成28年9月1日現在

- ・ (一社)日本造園建設業協会北海道総支部
- ・ 北海道機械工業会
- ・ (一社)日本機械土工協会北海道支部
- ・ (一社)全国クレーン建設業協会北海道支部
- ・ 北海道型枠工事業協同組合
- ・ 北海道鉄筋業協同組合
- ・ 北海道建設作工技建協同組合
- ・ (一社)北海道道路標示・標識業協会
- ・ (一社)全国建設室内工事業協会北海道支部
- ・ (一社)全国タイル業協会北海道支部
- ・ (一社)全国防水工事業協会北海道支部
- ・ 北海道板金工業組合
- ・ 北海道左官業協同組合
- ・ 北海道塗装組合連合会
- ・ (一社)日本電設工業協会北海道支部
- ・ (一社)北海道空調衛生工事業協会
- ・ 北海道管工事業協同組合連合会
- ・ 北海道電気工事業工業組合
- ・ (一社)日本アンカー協会北海道支部

# 1. 建築フェスタ開催

平成28年2月26日～2月28日（実働2日）

- 建築フェスタ開催の経緯

2013年末に、北海道建設業協会主催の、ママさん懇談会を開催。

ママさんからの意見

- うちの近くの大工さんが土日にトンカンしなくなればいい
- 活動は信用するが、土日に道路工事、深夜にガンガン、猛暑や雨中降雪期の作業環境に子供は働かせられない
- その上賃金は安定せず、福利厚生もなく将来は不安だらけ

ママの意見は**絶対！！**



ママを『**教育**』・『**洗脳**』・『**導入**』

工業高校生の中には、建設業に興味があって入学する学生もいるはず



では何故就職しないのか？



ママが安定を求め、子供に就職を勧めない



本来であれば子供がやりたいことは母親ならば応援して当たり前

**ヒント①**

**子供が小中学校から建設業に興味を持ったならば**

**就業の選択肢に入る！**

## 2.北海道鉄筋業協同組合 主な活動 ①技能フェスティバルへの出展

ライパーを使っての鉄筋切断・曲げ体験



# 鉄筋ブランコ



# ハッカーを使っての結束体験



## ②出前講習 in札幌工業高等学校

### 目的

- 建設業への就職に最も可能性のある工業高校生に、実際に体験してもらい、鉄筋工事とは何かと言うことをまずは知ってもらう
- 工業高校の先生と情報交換し、コネクションを作ることで、進路を決める上で鉄筋工事を勧めて貰いやすい環境を作る

# 座学状況





# 実習開始



# 鉄筋2級技能士用 地中梁組立体験



# ハッカーを使っての結束体験



# ライパーを使っての鉄筋切断・曲げ体験



# 出前講習実施結果

## 生徒からの意見

- 結束は難しかったが、面白かった。
- プロの仕事の速さに感動した。
- 授業で鉄筋工事のことは知っていたが、実際に自分でやってみると大変な作業だとわかった。

### ヒント②

小さな子供が金槌を振りタイルを貼りコテを使いハッカーを回す姿にモノヅクリの原点を見たり！

### ヒント③

限定された場所では結局、限られた人にしか展開できない

### ヒント④

工業高校の先生は施工の実態・中身についてわかっていない

# 3. 社会環境の変化

## 東日本大震災の影響



- ・職人不足が全国的に深刻な問題化
- ・社会保険未加入問題が表面化

ヒント⑤

今出来ることを始めなければ

日本は将来必ず滅亡する！

## 4.地域と連携

- 国交省・北海道建設部・北海道建設業協会が動き始める
- 2014年 建設業をモデルとした『漫画本』を発刊して全道に配布
- 躯体4業者(鉄筋・型枠・左官・作工連)及び、元請け技術員用に作成

平成27年度

参加費無料

# みて☆きいて☆ふれて(体験して)！ 「建設産業ふれあい展」

平成28年

お仕事体験 15:00まで  
その他 17:00まで

開催期間

1月15日(金) 13:30~15:00  
16日(土) 10:00~15:00  
17日(日) 10:00~15:00

開催会場

札幌駅前通地下歩行空間  
(北1条から北3条までの各広場で開催)

催し内容

- ・お仕事体験(ものづくり) ・クイズラリー ・パネル展
- ・ファッションユニホームやアートなヘルメットの展示
- ・小学生絵画展 ・PRコーナー ・何でも相談コーナー ・情報化施工体験



※フランクやブロックなどで遊べるコーナーも「くわしくは「うら」を見てね！」



お問い合わせ 北海道建設部建設政策局建設管理課建設業サポートグループ Tel : 011-204-5810

主催：北海道  
 協賛：(一社)北海道建設業協会  
 参加団体：(一社)札幌建設業協会、(一社)網走建設業協会、日本建築大工技術士会札幌支部、北海道型枠工事業協同組合、北海道型枠工事業協同組合連合会、北海道土木建築組合連合会、北海道建設工技協同組合、(一社)北海道建築設計業協会、札幌地区建築設計業協同組合、(一社)北海道建築七業協会、(一社)日本建築協会北海道支部、北海道建築業協同組合、(一社)北海道建築業協会  
 協賛：建設産業専門団体北海道地区連合会、(独)高野・野宮・水野事務所北海道支隊、(一社)北海道土木建築業協会、北海道建設業振興会(特)、厚生労働省北海道労働局、国土交通省北海道開発局、北海道教育委員会、札幌市



みて☆きいて☆ふれて(体験して)！  
**建設産業ふれあい展**

主催：北海道

協賛：(一社)北海道建設業協会

後援： 建専連北海道  
 北海道商工会議所連合会  
 厚生労働省北海道労働局  
 国土交通省北海道開発局  
 北海道教育委員会  
 札幌市 他

来場者(人)	
15日(金)	2,073
16日(土)	5,250
17日(日)	5,145
合計	12,468

平成28年1月15日(金)  
 ~17日(日)  
 札幌駅前通地下歩行空間



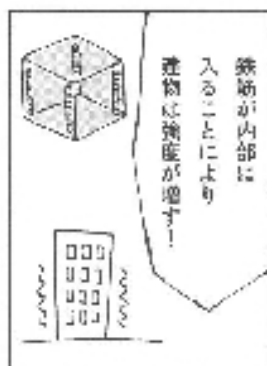
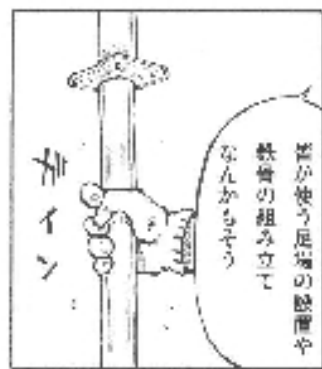
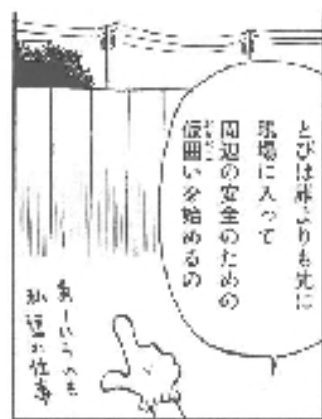
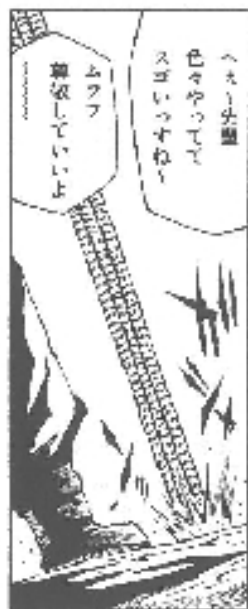
2016.01.17 11:06

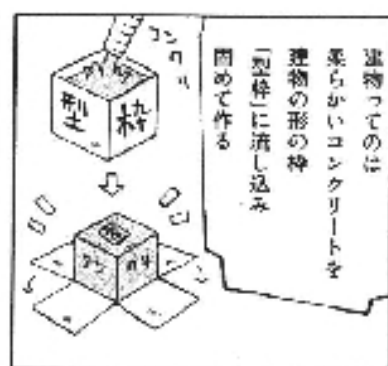
漫画:エアータイフ

# ただいま 工事中!!

建築  
工事編

一般社団法人 北海道建設業協会  
一般社団法人 北海道商工会議所連合会  
建設産業専門団体北海道地区連合会





一般社団法人 北海道建設業協会  
一般社団法人 北海道測量設計業協会  
一般社団法人 北海道商工会議所連合会  
建設産業専門団体北海道地区連合会

Creative Office  
I-PART



ただいま  
**工事中!!**

 土木  
工事編

# 子供も大人も笑顔

型枠や左官作業など体験

## 建設産業ふれあい展

建設産業ふれあい展は、建設産業の魅力を広く知ってもらうことを目的として、毎年開催されている。今年も、型枠や左官作業など体験コーナーが人気を集めている。

建設産業ふれあい展は、建設産業の魅力を広く知ってもらうことを目的として、毎年開催されている。今年も、型枠や左官作業など体験コーナーが人気を集めている。また、建設現場の見学や、建設資材の展示など、盛りだくさんの内容となっている。子供も大人も笑顔で楽しむことができる。建設産業の未来を担っていく子供たちに、建設現場のリアルな姿を知ってもらいたいという思いで、この展覧会を開催している。型枠や左官作業など、体験コーナーは、子供たちに人気の高いコーナーとなっている。また、建設現場の見学や、建設資材の展示など、盛りだくさんの内容となっている。子供も大人も笑顔で楽しむことができる。建設産業の未来を担っていく子供たちに、建設現場のリアルな姿を知ってもらいたいという思いで、この展覧会を開催している。



建設現場の見学や、建設資材の展示など、盛りだくさんの内容となっている。

北海道建設新聞 平成二十八年二月十八日掲載

建設産業ふれあい展のURLはこちら



<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/ksk/ksgs/fureaiten.htm>

# 5.他地域の取組紹介 『建築技術展』への出展

目的→元請・発注者へのアピール  
自分たちの『技術』・『団結力』の紹介



## 6. 建築フェスタ 目的設定

☆ 何を、誰に、いつ、どのように見せるのか？

- 何を～ 仮囲いの中のさらに、コンクリートの中
- 誰に～ メインターゲットは母親・小中学生
- いつ～ 最も人目に触れる土日の日中に
- どのように～ 目で見て手で触れて、建設業に携わる職人の話を耳で聞く



# 7.会場設定

会場:チ・カ・ホ 札幌駅前通地下広場  
北3条交差点広場(西)



- 1日10万人の道内最大の往来数を誇る地下歩行空間
- 老若男女問わず、不特定多数の来場者を期待できる

## 8. 予算の確保

会場賃借料・設営スタッフ費・設営費・広告費  
来場者景品、警備費、資材購入費、資材搬送費



計 約**150万円**

☆ 各団体による当分割で持ち合い、各団体で補助  
を要請し、1団体当たり30万円強の負担

# ☆ 協賛協力 メーカー、資材業者、商社 から現物提供→協賛各社のPRを許可



## 9.企画委員会設置

設営委員会・広報委員会を各団体青年部で構成

**青年部の活躍が必要かつ絶対条件！**

# 広報活動

## ポスター作成・地元ラジオ局のPRコーナー出演

**北海道建築フェスタ**

入場無料!

うれしい抽選会もあります!

教えて!! 建物のなかみ!

建物のなかみは  
どうなっているんだろう? 実際に体験して知ってみよう!

**鉄筋工事**って何だろう?  
学校や病院、君の住んでいるマンションなどの骨格を作っています。人間の骨に例えると骨格にあたり、鉄の棒を結束鉄といふ鉄金具のよこ糸もとの土つなぎあわせていきます。建築師と大工の大工の仕事です。  
協力: 北海道建設振興局、国土建設部、国土交通省、建設業振興センター、札幌建設局、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所

**型枠工事**って何だろう?  
みんなのイメージを形にするのが型枠大工! まずは体験してみよう!  
協力: 北海道建設振興局、国土建設部、国土交通省、建設業振興センター、札幌建設局、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所

**とび・土工**って何だろう?  
建物の定礎を正確に定めます!  
協力: 北海道建設振興局、国土建設部、国土交通省、建設業振興センター、札幌建設局、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所

**左官工事**って何だろう?  
お家の仕事は様々な形や大きさの壁(こ)といふ道具を使って建物の床や壁などを仕上げた仕事です。体験コーナーでは健康に良いとされている珪藻土を塗りつける作業を体験できます。  
協力: 株式会社北海道建設振興局、国土建設部、国土交通省、建設業振興センター、札幌建設局、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所、札幌建設事務所

4団体展示会

開催日時 2016.2/27・28日  
10:00~15:00 10:00~16:00

会場 札幌地下歩行空間  
北3条交差点広場(西)

お問い合わせ  
TEL.011-642-6551  
札幌建設振興局(西)



# 10.会場設営

2月25日 21:00～床養生材・鉄筋の搬入開始

2月26日 5:45 ～鉄筋組立開始

13:00 ～足場・左官準備開始

・日中は人通りが多い為、市の要請により日中の搬出入・設営を断念。  
夜間と早朝の作業となった。

・床養生資材・鉄筋約5t、型枠資材、左官用資材、足場資材等を搬入

# 会場設営状況

床養生



鉄筋組立状況



鉄筋完成図



型枠組立状況



足場組立状況



# 開会式

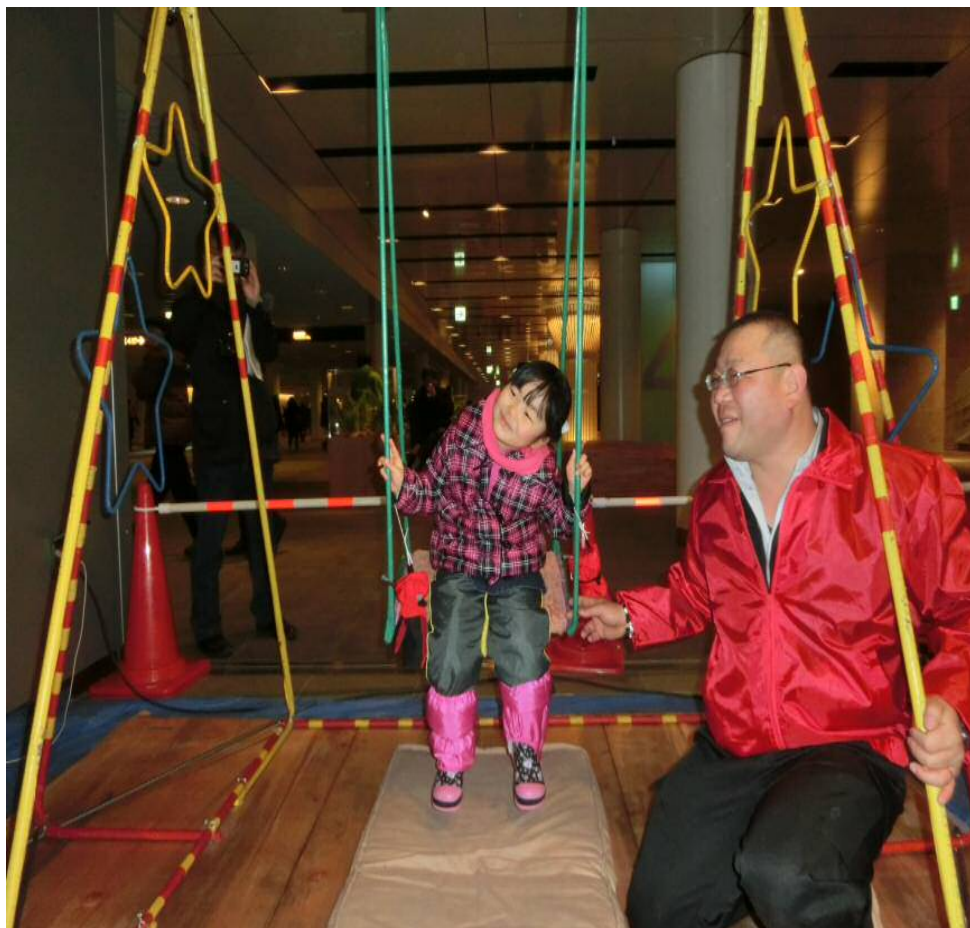




# 11.開催風景

## 鉄筋部会

結束体験・鉄筋ブランコ・ライパー体験



# 型枠部会 釘打ち・型枠締付け体験



# 作工部会

実物足場体験・ミニチュア足場製作体験  
・ミニユンボでのおもちゃ拾い



# 左官部会 壁塗り体験



# 体験した子供には景品を配布



専門工事団体

建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。この団体は、建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。

この団体は、建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。この団体は、建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。

この団体は、建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。この団体は、建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。

この団体は、建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。この団体は、建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。



建設省指導による専門工事団体の組織

建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。この団体は、建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。

建設省指導による専門工事団体の組織

建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。この団体は、建設省の指導による、土木・建築・電気・機械等の専門工事団体の組織が、昭和二十八年三月三十一日、正式に発足した。

北海道建設新聞 平成二十八年三月一日掲載

高校生ら左官など体験 札幌市がものづくり教室



札幌市がものづくり教室として、三月三日、市立中央公民館で、高校生らに左官など体験の機会を設けた。この教室は、市立中央公民館で、高校生らに左官など体験の機会を設けた。この教室は、市立中央公民館で、高校生らに左官など体験の機会を設けた。

この教室は、市立中央公民館で、高校生らに左官など体験の機会を設けた。この教室は、市立中央公民館で、高校生らに左官など体験の機会を設けた。この教室は、市立中央公民館で、高校生らに左官など体験の機会を設けた。

# 開催結果

- 来場者にアンケートを実施→約2000人以上の回答を得ることが出来た。
- スタッフが集計した来場者数は2日間で3000人を突破。
- 北海道・札幌市からは来年も是非開催して欲しいと依頼を受けた。

## 12. 来場者からの意見

- 建設業に多くの職種があるのを初めて知った
- 現場の危険度のある程度は理解できた
- どの体験コーナーも興味深く楽しめた
- 景品が稚拙だった
- 是非来年も継続して欲しい
- 鉄筋の構造体に驚嘆した
- 構造体は美術品のようである
- スタッフがオジさんばかりで女性がいらない



# 13.反省点

- 会場借入時に補助金などの申し込みが間に合わない
- 各団体の予算外支出のため資金不足
- 公的会場のため、事前広報に制限があり広報が制限された
- 一般来場のための工夫(景品など)が必要
- メディアなどによる広報手段が不足していた

# 14.次期開催

- 2017年1月15日・16日 同会場にて  
北海道建設部開催 建設産業ふれあい展に出展

